

平成30年度事業報告

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

一般社団法人 学士会

平成30年度 事業報告

事業概況

平成30年度の本会は、取り組むべき重点課題として以下の4点を掲げ、当該課題に対する積極的な取り組みを行うとともに、定款に定める各種事業を実施してきました。

- (1) 本会の魅力作りに向けた活動の展開・継続実施
- (2) 七大学及び関連同窓団体との良好な協力関係の構築と連携・協働事業の実施
- (3) 学士会館の将来構想—会館整備問題についての方向付け
- (4) 会館事業の収益改善及び会館事業を通じた大学キャンパスへの足場作り

平成30年度の各種事業の実施状況は後段にて詳述致しますが、以下、重点課題に対する取り組み結果等について報告致します。

(1) 本会の魅力作りに向けた活動の展開・継続実施

会員にとって本会の存在や活動を一層魅力あるものにするため、既存事業（講演会や会報発行）の充実に努めるとともに、会員各層（シニア会員、若手会員、女性会員、学生会員、地域会員等）のニーズに応えるべく、当該会員にとって魅力のあるプログラムの開発・提供に学士会館ともども取り組んで来ました（実施活動の具体的内容につきましては、次頁以降に詳述致します）。

講演会（午餐会・夕食会等）の企画に際しては、会員にとって興味・関心の高いテーマの選定に努めるとともに、魅力ある講師陣の人選に努め、結果、多くの方の参加を得ることができました。また、本年度は本会事業を代表する『學士會会報』のバックナンバーをデジタル化し、過去の掲載原稿がWeb上で検索・閲覧することが可能になるなど、会員サービスの向上に努めて参りました。

(2) 七大学及び関連同窓団体との良好な協力関係の構築と連携・協働事業の実施

本年度は、「各大学支部」（支部長は各大学総長）の活動を実態的に展開していくことを課題に掲げ取り組んで参りましたが、その取り組みの一環として、本年度は各大学の理解・協力を得て七大学全てにおいて、新入学生に対する「学生会員」への入会勧誘活動を行う事ができ、多くの入会者（登録者）を得ることが出来ました（昨年度182名→本年度702名）。また、恒例となっている地域講演会の実施に当たっても支部の存在を基礎に、本会・大学一体となった運営が図られるようになりました。

また、昨年度試行的に実施した卒業生・同窓会を所管する各大学の責任者・関係者による意見交換会（「七大学同窓会担当事務局連絡会議」）を、本年度は定例的に開催することを目標に5月と11月の2回開催し、各大学が抱える課題の共有や有効的な実施施策の紹介など、忌憚のない意見交換・情報交換を行うことができました。

(3) 学士会館の将来構想—会館整備問題についての方向付け

本年度の事業計画に基づき、理事会の下に新たに設置された専門委員会（「学士会館整備検討委員会」）を中心に、学士会館の建築史的評価、建物保存の是非とその技術的可能性、再開発を進める上での財務上の諸課題、再開発期間中の会館機能のあり方と将来的な会館用途等、様々な視点からの検討を行いました。理事会では当委員会からの答申に基づく「学士会館の整備に関する基本方針」を策定し、3月14日開催の臨時代議員総会に提案の上、当該基本方針を承認・決定致しました。これにより本会として学士会館の再開発に向けた第一歩を踏み出すこととなりました。

(4) 会館事業の収益改善及び会館事業を通じた大学キャンパスの足場作り

本会にとって収益事業の大きな柱である会館運営事業（運営は100%子会社である(株)学士会館精養軒に委託）は、婚礼事業の落ち込みや人手不足対応等による人件費の増大など、厳しい事業環境の中での運営を余儀なくされていますが、当期決算は売上こそ対予算減収となりましたが、当初予算を上回る事業利益を出すなど、赤字となった先期決算に比べ収益改善に繋げることができました。

また、同社は昨年5月より京都大学楽友会館内のレストラン業務を受託運営することとなり（「近衛Latin」）、本会としても関係七大学のキャンパス内に“足場”を設けることが出来ました。なお、同様の趣旨で東京大学内の山上会館レストラン業務の運営募集に手を挙げましたが、本件は残念ながら実現には至りませんでした。

以下、各事業別にその概要を報告致します。

1. 会 報 （ 『學士會会報』 及び 『NU7』 ）

本会会報である『學士會会報』と『NU7』を隔月に同時発行致しました。『學士會会報』は第930号を平成30年5月、第931号を7月、第932号を9月、第933号を11月、第934号を平成31年1月、第935号を3月にそれぞれ発行し、全会員に配布致しました。また、『學士會会報』は七大学各学部図書館に寄贈する他、国立国会図書館や各県立図書館等へも毎号寄贈し、本会の目的でもある“学術的文化的知識の交流普及”に努めました。

七大学総合情報誌として平成27年9月より発行している『NU7』は、第17号を平成30年5月、第18号を7月、第19号を9月、第20号を11月、第21号を平成31年1月、第22号を3月にそれぞれ発行し全会員に配布するとともに、同窓会等で学士会館を利用する卒業生や七大学関係者、そしてホームカミングデー、地域講演会の参加者等に無料で配布し、会員増強に資するよう努めました。

2. 学 士 会 館

(1) 会館の利用実績は次の通りです。

□会 議 室 利 用 回 数	4, 149回 (4, 284回)	※カッコ内は前年度の実績
□会 議 室 利 用 人 員	159, 570名 (162, 806名)	} ※延べ人数 計 331, 591名 [1日平均929名]
□宿 泊 室 利 用 人 員	8, 814名 (8, 670名)	
□レストラン等利用人員	150, 103名 (156, 723名)	
□読 書 室 利 用 会 員	2, 972名 (3, 161名)	
□会員倶楽部室利用会員	10, 132名 (9, 461名)	

(2) 会館を適切に維持・保全するために、次の通り会館の補修・改修工事を行いました。

- ・「201、202、203、210号室」音響・映像・照明等の各設備改修工事
- ・「1階北玄関・4階囲碁将棋倶楽部室・5階読書室」の床改修工事
- ・除害施設改修工事
- ・エスカレーター修理工事（経年部品交換）
- ・各所漏水対策補修工事
- ・各種設備保全修理工事

(3) 学士会館の耐震診断結果に基づき、本格的な耐震補強工事を実施することを決定し、本年度は「耐震補強設計」を着手するとともに、次年度（本年夏期）に「耐震補強工事」の施工を行うことに致しました。

(4) 学士会館の防火防災対策の一環として、次の通り実践的な防火防災訓練を行いました。

- ・平成30年 6月 大地震を想定した、学士会館全体（全従業員）の避難訓練
- ・平成30年11月 学士会職員自衛消防隊員の消火器・屋内消火栓等の取扱訓練（神田消防署）
- ・平成30年11月 夜間地震を想定した、学士会館全体（全従業員）の避難訓練
- ・平成31年 3月 学士会館精養軒従業員の119通報・消火器の取扱訓練（神田消防署）

3. 講演会、談話会、その他の集会

(1) 午 餐 会

本年度は次の通り、各分野で活躍される多彩な方々による講演会を開催し、延1,471名の参会がありました。なお、8月、12月は例年通り休会致しました。

高齢者不眠の予防と対策	高橋清久氏（平成30年 4月例会）
ピラミッド研究の最前線	河江肖剩氏（平成30年 5月例会）
光触媒の原理とさらなる応用	藤嶋昭氏（平成30年 6月例会）
恐竜絶滅の経緯	海保邦夫氏（平成30年 7月例会）
リーマン・ショック10年～グローバル経済・金融市場はどこに向かうのか？	熊谷亮丸氏（平成30年 9月例会）
誤嚥性肺炎から命を守る術－自分自身と家族が出来ること－	稲川利光氏（平成30年10月例会）
組織作りと人材育成～東大野球部94連敗からの脱出劇に学ぶ～	浜田一志氏（平成30年11月例会）
遺伝統計学で迫る日本人集団の適応進化	岡田随象氏（平成31年 1月例会）
西行～その歌の特色・魅力	久保田淳氏（平成31年 2月例会）
イギリスEU離脱～イギリスとEUの今後を読みとく	池本大輔氏（平成31年 3月例会）

(2) 夕 食 会

本年度は次の通り、午餐会と同様に、各分野で活躍される多彩な方々による講演会を開催し、延1,512名の参会がありました。なお、5月、8月、1月は例年通り休会致しました。

朝鮮半島情勢の不確実性－五つのシナリオ	小此木政夫氏（平成30年 4月例会）
100歳まで元気に過ごす健幸な身体づくりの最前線	久野譜也氏（平成30年 6月例会）
デジタル化時代における日本のものづくり	藤本隆宏氏（平成30年 7月例会）
iPS細胞を用いたパーキンソン病治療	高橋淳氏（平成30年 9月例会）
レアメタル～資源の現況と今後の活用法	岡部徹氏（平成30年10月例会）
国立大学の未来：課題と展望	松尾清一氏（平成30年11月例会）
中間選挙後のトランプ政権の行方	中林美恵子氏（平成30年12月例会）
帝国ホテルのおもてなしの心	定保英弥氏（平成31年 2月例会）
外交から見た平成という時代	田中均氏（平成31年 3月例会）

(3) 新春講演会

平成31年1月10日に開催を予定しておりましたが、講師体調不良のため、中止となりました。

(4) 関西茶話会

本年度は昨年に引き続き、関西地区の会員を対象とした茶話会を開催し、延171名の参会がありました。

第31回「宇宙線イメージングによるクフ王のピラミッド内部の新空間の発見」

森島邦博氏(平成30年4月14日)

第32回「落語に学ぶ重層的な笑いー落語はダイバーシティ芸能だー」

高島幸次氏(平成30年6月9日)

第33回「最新のテクノロジーを味方にして宇宙を探る

ー動き出す京大岡山3.8mせいめい望遠鏡ー」

長田哲也氏(平成30年10月13日)

第34回「知っておきたい病気の話ーがんは運である?ー」

仲野徹氏(平成31年2月16日)

(5) 見学会等

首都圏及び関西地域において、以下のとおり見学会等を開催致しました。

[首都圏]

本年度は次の通り、見学会を開催し、延89名の参会がありました。

「旧吉田茂邸見学会」(平成30年4月8日)

「野球殿堂博物館見学会～昭和、平成と長嶋茂雄～」(平成30年5月9日)

「国立科学博物館筑波研究施設 お宝見学会」(平成30年9月22日)

[関西地区]

本年度は次の通り、見学会(解説付き)等を開催し、各40名の参会がありました。

「聴竹居見学会」松隈章氏(平成30年7月28日)

「坐禅体験会(妙心寺退蔵院)」松山大耕氏(平成30年9月8日)

(6) クリスマス家族会

平成30年12月22日、学士会館においてクリスマス家族会を開催致しました。「催し」として、『ケチャップマヨネーズ?』による【うごく☆大きな絵があるファミリーコンサート】を開催し、353名の参会がありました。

(7) 新年祝賀会

平成31年1月7日、佐々木毅理事長の新年の挨拶、賀宴、米澤賢一会員の謡曲披露の後、「催し」として、舞踊集団『伊是名の会』による【琉球舞踊】で新年を祝いました。101名の参会がありました。

(8) 若手交流会

本年度は次の通り、45歳までの独身会員を対象とした若手限定交流会を開催し、延76名の参会がありました。

「秋のプラネタリウム貸切パーティー」(平成30年10月13日)

「バーテンダー体験つき良縁パーティー」(平成31年3月17日)

(9) 若手茶話会

本年度、43歳までの会員を対象とした茶話会「do café」を毎月定例で開催しました。会員が提案する様々なテーマでの討論やディスカッションを行い、交流を深めました。また、その中から「読書会」や「ランチ会」、「ミニプレゼン会」、「名古屋ランチ」など参加者が運営する会を独立開催し、Web中継による遠隔地からの参加など、試行的な取り組みにより、延477名の参会がありました。

<テーマ・ゲスト>

「働き方」 石川靖文氏 (平成30年 7月28日)

「女性アナウンサーの仕事 ～テレビの裏側はこうなってる!～」(ミニプレゼン会)

ゲストプレゼンター 目黒清華氏 (平成30年 8月25日)

(10) 女性向け企画

本年度は次の通り、女性会員を主に対象とした企画を開催し、延87名の参会がありました。

「シリーズ“氣”について学ぶ・第2回 漢方・薬膳茶ブレンド体験」

(平成30年 5月26日)

「乳がんセミナー～正しい知識を身につける～」

(平成30年 7月 1日)

「100年の歴史を持つ“園芸学部”関連施設での園芸・農学体験」(平成30年10月28日)

「お寺で体感～仏教楽器演奏&悩み“僧”談会～」

(平成31年 2月16日)

(11) 地域講演会

昨年度に続き、北海道、東北、名古屋、九州大学の所在地域で講演会を開催し、延492名の参会がありました。

□北海道地区(講演会・懇親会)

共催 学士会、北海道大学校友会エルム

後援 北海道大学、北海道新聞社、NHK札幌放送局

「札幌市の地方創生」

秋元克広氏 (平成30年10月20日)

(171名)

□東北地区(講演会・懇親会)

共催 学士会、東北大学、東北大学校友会

後援 河北新報社、NHK仙台放送局

「私の研究遍歴とカーボンナノチューブの発見」

飯島澄男氏 (平成30年11月11日)

(69名)

□名古屋地区(講演会・夕食会)

共催 学士会、名古屋大学全学同窓会

後援 名古屋大学

「日本経済再生への道」

榊原定征氏 (平成30年12月21日)

(130名)

□九州地区(講演会・懇親会)

共催 学士会、九州学士会

後援 九州大学、九州大学同窓会連合会

福岡市教育委員会、西日本新聞社

NHK福岡放送局

「最高裁判所の8年余をふり返って」

櫻井龍子氏 (平成31年 3月 2日)

(122名)

(12) ホームカミングデーへの出店

昨年度に引き続き、本年度も各大学が主催するホームカミングデーに、次のとおり参加しました。

- ① 大阪大学 学士会紹介 (平成30年 4月30日)
- ② 北海道大学 参加者配布資料へ学士会紹介資料同封 (平成30年 9月29日)
- ③ 九州大学 七大学紹介及び学士会館オリジナル商品紹介 (平成30年 9月29日)
- ④ 東北大学 七大学紹介及び学士会館オリジナル商品紹介 (平成30年 9月29日
9月30日)
- ⑤ 東京大学 学士会ビア屋台 (平成30年10月20日)
- ⑥ 名古屋大学 学士会紹介 (平成30年10月20日)
- ⑦ 京都大学 七大学紹介及び学士会館オリジナル商品紹介 (平成30年11月 3日)

(13) サマーパーティー・クリスマスパーティー

東京大学校友会と共催で、独身者を対象とした若手交流会を開催し、延96名の参会がありました。

「サマーパーティー2018」 (平成30年 7月14日)

「クリスマスパーティー2018」 (平成30年12月23日)

(14) ウェルカムパーティー

若手会員が本年度の新卒会員を招待する形でのイベント「ウェルカムパーティー」を平成30年7月21日に開催しました。63名の参会がありました。

(15) 七大学学生の集い

学生会員に対する企画イベントとして、平成30年11月1日に「九州大学学生の集い in 伊都キャンパス」を開催しました。九州大学への後援依頼を始め、九大体育総務委員会・第58回七大学戦実行委員会との関係構築を図り、参加学生の募集に協力いただいた結果、学生会員55名の参会がありました。

また、平成30年11月28日には昨年度に引き続き「第5回 七大学学生の集い」を開催しました。本年度は若手学生会員にも参加を呼びかけ、2012年にイグ・ノーベル賞を受賞した栗原一貴氏(津田塾大学情報科学科准教授)を講師に迎え、特別講演会を開催し、27名の参会がありました。

(16) 準会員向け(先行)案内イベント

準会員から正会員への切り替えを促すイベントを開催し、10名の参会がありました。

「秩父蒸留所見学ツアー～世界が注目するウイスキー『イチローズ・モルト』ほか試飲付～」
(平成30年12月8日)

(17) 鑑賞ツアー

外部団体が企画・主催する「演劇」「コンサート」「古典芸能」等の文化・芸術イベントを、価格割引、優良席提供等の会員特典を付与して紹介・斡旋する「鑑賞ツアー」を、本年度は11回企画・実施し、延696名の参会がありました。

(18) 良縁企画

結婚を希望しているお子様を持つ親御様を対象にした企画を関西地区で初開催し、14名の参会がありました。

「親から始める子どものための良縁イベント in 京都」 (平成31年 2月23日)

(19) 親子向け企画

子育て世代が、子どもと一緒に参加可能な企画を開催し、延138名の参会がありました。

「親子で学ぶ：お金の教育～小学生から～」 (平成30年 5月13日)

「潮だまりで磯の生き物観察会～大潮を狙って！～」 (平成30年 6月16日)

「気象予報士のやさしいお天気実験～目指せ！お天気博士～」 (平成30年 8月 5日)

4. 諸会議等

(1) 通常代議員総会

本年度の通常代議員総会を、平成30年6月21日学士会館において開催致しました。当日の出席代議員60名、書面等による議決権行使代議員24名、合計84名の出席により総会が成立し、次の議案を諮りそれぞれ承認可決致しました。

議案1 平成29年度事業報告並びに決算報告について

議案2 任期満了に伴う理事14名の選任について

議案3 任期満了に伴う監事2名の選任について

議案4 学士会選挙管理委員会委員及び選挙区委員会委員の推薦について

(2) 臨時代議員総会

平成31年3月14日、臨時代議員総会を学士会館において開催致しました。当日の出席代議員は65名、書面等による議決権行使代議員20名、計85名の出席により成立し、青山善充議長のもとで次の議案を審議し、承認可決致しました。

議案1 平成31年度(2019年度)事業計画案及び予算案について

議案2 学士会館の整備に関する基本方針について

(3) 理事会

本年度において次の通り開催し、諸般の会務について審議決定致しました。

□4月理事会 (平成30年4月26日)

1. 平成30年度通常代議員総会の開催について

2. (代議員定数に関する)代議員選挙規則の改定について

3. 平成29年度決算概要について

4. 特選入会申請について

5. 学士会館整備検討委員会委員の選任について

6. (株)学士会館精養軒による東京大学山上会館食堂運營業務他の受注応募について

報告 (1) 新卒業学士等の入会状況について

(2) 平成29年度期末の会員数及び年度内動向

□5月理事会 (平成30年5月24日)

1. 平成30年度通常代議員総会の議案について

2. ㈱学士会館精養軒の第67期定時株主総会議案について

報告 (1) 東京大学山上会館の業務委託公募に対する応募結果等について

(2) 京都大学楽友会館内レストラン「近衛 Latin」のリニューアルオープンについて

□6月理事会 (平成30年6月21日)

1. (定款第27条第2項に基づく)理事長の選任について

2. (定款第27条第2項に基づく)副理事長及び常務理事の選任について

3. 会報編集委員会委員、会員増強実行委員会委員及び学士会館整備検討委員会委員の選任について

□7月理事会 (平成30年7月26日)

1. 学士会館の「耐震診断結果」公表への対応について

報告 (1) 「学士会館整備検討委員会」及び「同部会」の活動状況

(2) 平成30年度・第一四半期 (4月～6月) 会計報告

(3) 会員増強について

(4) 代議員選挙関連委員の委嘱及び今後のスケジュールについて

(5) 第57回全国七大学総合体育大会 (七大戦) の開会式について

(6) 「七大学柔道選手団フランス派遣事業」への支援 (寄附) について

(7) 平成30年度後半の理事会等日程について (確認)

□9月理事会 (平成30年9月27日)

1. 学士会館の「耐震診断結果」公表への対応について

報告 (1) 平成30年度代議員選挙の実施概要について

(2) 「学士会館整備検討委員会」開催報告

(3) 会員増強について

(4) 「地域講演会」の開催予定

(5) 第57回「全国七大学総合体育大会」の競技結果及び閉会式について

□10月理事会 (平成30年10月25日)

1. 学士会館の「耐震補強工事」の実施について

2. 「学士会館整備検討委員会」の中間報告について

3. 平成30年度上半期決算報告及び平成30年度上半期資金運用状況並びに下半期資金計画 (案) について

報告 (1) 会員増強について

(2) 「地域講演会」の実施報告及び開催予定

□11月理事会 (平成30年11月22日)

1. 平成30年度「臨時代議員総会」の開催について

2. 平成31年度 (2019年度) の理事会等の会議日程について

3. 学士会館の整備問題について

4. 当会事業への会員参加を促す施策の検討について

報告 (1) 現任代議員 (東北大学選挙区・内藤幹治氏) の「辞任」について

(2) 代議員選挙告示後の状況について (口頭報告)

(3) 会員増強について—会員数の増減報告—

(4) 「地域講演会」の実施報告及び開催予定について

□1月理事会（平成31年1月24日）

1. 平成30年度決算見通しについて
2. 平成30年度臨時代議員総会議題について
3. 学士会館の整備に関する代議員総会への提案内容（素案）について
4. 講演会（夕食会・午餐会）の参加資格の見直しについて—前回継続—
報告（1）千代田区による「耐震診断結果」の公表状況について
（2）代議員選挙立候補結果及び今後の手続きについて
（3）平成30年度第3四半期会員数増減について
（4）「地域講演会」の実施報告及び解散予定について

□2月理事会（平成31年2月28日）

1. 「学士会館整備検討委員会」答申及び臨時代議員総会への提案内容について
 2. 平成31年度 事業計画案について
 3. 平成31年度 予算案及び資金計画案について
- 報告（1）「会員増強」について

□3月理事会（平成31年3月14日）

- 報告（1）（本日開催）臨時代議員総会について
（2）（特例の選挙方法による）代議員選挙の実施状況について

（4）監事会

平成30年5月24日に監事会を開催し、以下の議題について検査及び審議を行いました。

1. 監査法人からの報告
2. 平成29年度貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録及び財務諸表の注記の検査
3. 「公益目的支出計画実施報告書」の内容について
4. 代議員総会第3号議案（任期満了に伴う監事2名の選任）について

（5）常務会

毎月定期的に常務会を開催し、理事会提出議案の審議等、種々の会務を審議し必要事項を決定致しました。

（6）諸委員会

ア. 会報編集委員会

本年度は次の通り開催し、種々検討・協議の上、各号の執筆候補者を決定致しました。

第1回	平成30年	5月24日	会報第933号
第2回	平成30年	7月26日	会報第934号
第3回	平成30年	9月27日	会報第935号
第4回	平成30年	11月22日	会報第936号
第5回	平成31年	1月24日	会報第937号
第6回	平成31年	3月14日	会報第938号

イ. 会員増強実行委員会

委員会は、次の通り継続開催され、会員増強に向けての各種施策について協議を行いました。

また、『NU7』については、編集担当委員による内容確認の上で、隔月で発行しています。

第23回 平成30年 5月14日

第24回 平成30年 9月 7日

第25回 平成30年11月 5日

第26回 平成31年 2月 4日

なお、本委員会は平成31年4月以降も継続して開催されております。

ウ. 学士会館整備検討委員会

理事会の下に、「学士会館整備検討委員会」を設け、平成30年4月から平成31年1月にかけて計9回の委員会を下に記載した通り開催し、さまざまな選択肢とその可能性について検討を行いました。また、本委員会では、検討テーマの専門性及び運営上の効率性の観点より、委員会の下に「建築部会」、「財務部会」、「会館機能部会」の三部会を設け、それぞれのテーマについて専門的な検討を行いました。

[学士会館整備検討委員会 開催日]

第1回 平成30年 4月26日

第2回 平成30年 5月24日

第3回 平成30年 6月21日

第4回 平成30年 7月26日

第5回 平成30年 8月24日

第6回 平成30年 9月27日

第7回 平成30年10月25日

第8回 平成30年11月22日

第9回 平成31年 1月24日

エ. 趣味同好会

平成30年12月3日に撞球、囲碁、将棋、俳句、漢詩、短歌、落語各会の年間優秀会員にそれぞれ理事長杯を授与し、その後、懇親会を開催し、懇談を行いました。

5. 会 員

本年度における正会員の増減及び年度末正会員数は次の通りです。※カッコ内は前年度実績

新 会 員	892名	(773名)
逝 去 会 員	673名	(785名)
退 会 会 員	1,029名	(1,003名)
会費長期未納退会者	299名	(264名)
差 引 減	1,109名	(1,279名)
現 在 会 員 数	44,406名	(内 終身会員5,775名)

(注:「終身会員」の内、戦前に制定された終身会員制度による加入者が461名、平成21年度より新たに制度化された「新終身会員」が5,314名になります)

学 生 会 員 1,815名

(注:3月卒業・修了予定の230名を含めた会員数になります)

6. その他

当会は、(株)学生会館精養軒に学生会館の運營業務を委託しておりますが、平成16年2月以降、当会が同社の株式を100%保有しております。同社の概要は次の通りです。

[(株)学生会館精養軒の概要] (平成31年3月31日現在)

- 名 称 株式会社学生会館精養軒
- 所 在 東京都千代田区神田錦町3-28
- 代表者 代表取締役社長 小堀 康生
- 資本金 10,000,000円
- 売上高 1,682,741千円 (平成30年度決算)

(株)学生会館精養軒の平成30年度の営業結果は、次の通りです。

□平成30年度 (平成30年4月1日～平成31年3月31日) 決算

- ・売上高 1,682,741千円 (前年度: 1,635,495千円)
- ・営業利益 7,723千円 (同 : Δ 2,818千円)
- ・経常利益 20,081千円 (同 : 2,363千円)

なお、当会との取引関係については、「平成30年度決算報告」における「財務諸表の注記」をご参照下さい。